

第14回 市川市景観賞候補者活動概要

- No. 1 一般社団法人 能治(のうじ)  
Villa Alauda(ヴィラ アラウダ)の建築  
啓発部門 (景観賞表彰要綱第3条第2号に該当)  
建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第6号に該当)
- No. 2 株式会社 中央住宅  
「リーズン市川・本八幡プライムステージ景観協定」の締結による街づくり  
建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第1号に該当)
- No. 3 中央グリーン開発 株式会社  
ハーディッシュ・コート市川の設計・建築  
建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第5号に該当)
- No. 4 社会福祉法人 幸志会(こうしかい)  
株式会社 奥野設計  
特別養護老人ホーム なごみの設計・建築  
建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第6号に該当)
- No. 5 株式会社 ホウエイジャパンスローフード  
株式会社 堀川設計舎  
豊栄館(ほうえいすし)の設計・建築  
建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第6号に該当)
- No. 6 神力 富子・神力 慶三(じんりき とみこ・けいぞう)  
曾谷2丁目内及び周辺(弁天池公園、史跡曾谷貝塚含む)清掃活動  
清掃部門 (景観賞表彰要綱第3条第4号に該当)

「市川市景観賞表彰要綱」

第3条 表彰は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、本市における良好な景観の形成に顕著な功績のあったものに対して行う。

- 1号 都市計画法(昭和43年法律第100号)第4条第9項に規定する地区計画等、景観法(平成16年法律第110号)第81条第1項に規定する景観協定等の策定等に主体的に参画したこと。
- 2号 主体的に、良好な景観の形成に関する研修、催物その他の啓発活動を行い、又は参画し、良好な景観の形成に関する市民の意識の高揚に寄与したこと。
- 3号 5年以上にわたり、良好な景観を構成する建造物又は樹木を適切に保全又は管理を行っていること。
- 4号 5年以上にわたり、自主的かつ積極的に地域の清掃又は草花の植栽その他街並み又は自然の景観を保全する活動を行っていること。
- 5号 地域の特性及び周辺の環境に十分配慮して、街並みの整備又は当該整備に係る計画若しくは設計を行ったこと。
- 6号 地域の特性及び周辺の環境に十分配慮して、建造物の建築等又は当該建築等に係る計画若しくは設計を行ったこと。
- 7号 前各号に掲げるもののほか、これらに準ずると認められる活動を行ったこと。

番号 No. 1

候補者名	一般社団法人 能治 (のうじ) 代表理事 加藤 能治 (かとうよしはる)	自 薦
対象活動	Villa Alauda (ヴィラ アラウダ) の建築	
要綱箇所	啓発部門 (景観賞表彰要綱第3条第2号に該当) 建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第6号に該当)	
具体的な内容	<p>◇概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築場所:真間4丁目5番7号 真間小学校西側の市川市道(手見奈通り)に接続する。</li> <li>・実施時期:令和元年 設計・建築工事 令和2年3月 完成</li> </ul> <p>・地域の持続的発展に寄与することが期待される若年勤労者向け長屋の建築・管理</p> <p>・居住者は社会の第一線で活躍する若い勤労者を想定し、地域社会の一員として良好な住環境の維持を担うことを期待する。なお、入居者ガイダンス等で地域の歴史・文化・伝説等に関する啓発を行っている。</p> <p>・建築物は、国府台風致地区に立地することから、設計コンセプトを「万葉の歌枕に佇む※遠州好みの長屋」とした。</p> <p>・外観は切妻の和風建築に現代的な感覚を導入し、陶版外壁を採用して遠州好み柄と色を採用。屋根は和瓦とし、歴史ある景観に溶け込むように建築した。</p> <p>・万葉集でうたわれた場所を示すため、銘板に万葉集の原文の一節を彫る。</p> <p>・付近は真間小学校の樹木、真間川沿いの桜並木と緑が豊かなため、外構には植栽を設けず、隣地や道路境界との間は清潔な空地として近隣環境と一体とした調和を図る。</p> <p>※小堀遠州:小堀政一 安土桃山時代から江戸時代前期にかけての茶人、建築家、作庭家</p>	
	現地写真	
		
	東側道路からの撮影1	東側道路からの撮影2
		
	銘板に万葉集の原文の一節を	真間小学校の松

番号 No. 2

候補者名	株式会社 中央住宅 取締役 品川 典久	自 薦
対象活動	「リーゼン市川・本八幡プライムステージ景観協定」の締結による街づくり	
要綱箇所	建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第1号に該当)	
具体的な内容	<p>◇概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発区域:大和田2丁目57番 他147筆 (住居表示:大和田2丁目9番)</li> <li>開発面積:5,990.71㎡ 宅地分譲:37戸</li> <li>・コンセプト:「人生100年時代を見据え、住民が愛着を持って安心して長く住み続けられる街」</li> <li>・外観デザイン:市川市景観計画の「色彩基準」に沿って、木目・石積調の暖かみのあるサイディングを採用。外観は、軒の深い屋根が特徴の落ち着いた邸宅風とした。</li> <li>・緑化計画:植栽は常緑中心(シマトネリコ)とし、アクセントにモミジ、カツラ、サルスベリ等の樹種を配することで、緑豊かで四季が感じられる街並とした。道路沿道は芝等の植栽によるオープン外構とし、圧迫感無く、開放感を演出。</li> <li>・景観・安全計画:広場付近と交差点の一部に、街並の景観と、安全のためにインターロッキング敷きとし、注意喚起を促している。</li> <li>夜間照明は、常夜灯で、暗くなると各住戸の門灯やガーデンライトが自動で点灯し、街並が美しくライトアップされる「灯かりのいえなみ協定」を締結し、夜間の視認性や防犯性を高めている。</li> <li>駐車場と駐輪場は、ピンコロ敷でデザインし、街並の景観に配慮した。</li> <li>・コミュニティ・景観維持:分譲地の中心に広場を計画し、かまどベンチを設け、災害時には炊き出し用のかまどとして使える。また、広場内の花壇に、住民が季節の花等を植えるようなワークショップ等の開催を予定している。</li> <li>管理組合の立ち上げ、植栽手入れ等のワークショップを開催することで、住民のコミュニティ醸成、積極的な自主管理に繋がればと考えている。(10月24日開催)</li> </ul>	
	現地写真	
		
	道路交差点部インターロッキング仕上げ	景観協定に基づいた開放的街並み
		
	自主管理広場内 かまどベンチ	街びらき(ワークショップ)状況

番号 No. 3

候補者名	中央グリーン開発 株式会社 代表取締役 中内 慶太郎 (なかうち けいたろう)	自薦
対象活動	ハーディッシュ・コート市川の設計・建築	
要綱箇所	建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第5号該当)	
具体的な内容	<p>◇概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発区域：市川市須和田2丁目360番2他11筆 (住居表示：須和田2丁目26番1～5号)</li> <li>・開発面積：1,303.56㎡ 宅地分譲：9戸 2019年5月竣工</li> <li>・地域の特性、良好な街並みを形成するため、夜に見通しが悪く、狭い生活道路を解決するため、セットバックしつつ、光だまりを形成した。</li> <li>・アメリカのリッチモンドの街並みをモチーフとした毅然としたフォルムに人を包み込む上質の優しさが溢れ、帰ってくる我が家にふさわしい落ち着きを与える。</li> <li>・素材の質感や窓などの細部にほどこされた装いが、街並み全体に洗練された佇まいを創り出している。</li> <li>・前面道路に面した位置にカースペースを集め、陽だまり空間を創出。そこに施したレンガや石目調のラインが外観デザインと調和。アンティークな門柱やスタイリッシュな外水栓がまち並みに大らかさを添え、植栽が風景を彩っている。</li> <li>・外観を彩る植栽や機能性とデザイン性を両立させたこだわりの外構アイテム             <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 豊かな植栽／植栽を計画的に配置し、自然豊かな街並みをデザイン</li> <li>2. 門柱／邸宅デザインにマッチする上品なデザインの門柱</li> <li>3. デザイン立水栓／植栽の水やりや洗車など、外での水作業に便利な外水栓。</li> <li>4. レンガ舗装／カースペースの部分をレンガ敷きにして上品な街に仕立てた。</li> </ol> </li> </ul>	
	現地写真	
		
	開放感と洗練さが調和する風景	灯りのいえなみ協定 (同左写真夜間撮影)
		
	配置図	アメリカ(リッチモンド)街並みをモチーフとした品格と落ち着きのある風景

番号 No. 4

候補者名	社会福祉法人 幸志会 (こうしかい) 理事長 細川 和子 株式会社 奥野設計 代表取締役 奥野 寛 (おくの さとる)	自薦
対象活動	特別養護老人ホーム なごみの設計・建築	
要綱箇所	建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第6号に該当)	
具体的な内容	<p>◇概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築場所：大町442他3筆 敷地面積4,439㎡、延べ4,563㎡ RC3階建</li> <li>・「特養なごみ」は、隣接の既存特養「やわらぎの郷」との一体感を図り、地域の高齢者施設の旗艦(地域交流)施設として計画。既存施設での地域交流室を中心とした様々なボランティアによる音楽活動(演奏会、コーラス)・講演会等の経験値を踏まえた上で、更に新しい施設の在り方を探り、絵画・彫刻等を展示し、室内に花を生け、自然を身近にしている。</li> <li>・「特養なごみ」の内外空間は、自然素材(外-板目の壁、内-木の床等)を活かしたシックな色調(濃淡)とし、自然光・照明により、昼と夜の異なったイメージを創出。居住スペースは沿道から離れ、中庭で四季の草花が楽しめる自然豊かな環境とする</li> <li>・梨街道沿いの細長いアプローチから少しだけ見える北側の外観は、シンプルな形態(杉板本実型枠コンクリート打放し+縦アルミルーバー)、美術館・ギャラリーをイメージさせるファサードとしている。 多くの文人達が暮らした「まち」としてのギャラリーがこの地域は点在しており、高い文化度に調和させ、地域の人々に新たなスペースを提供する。</li> <li>・なごみとは、753。7→なし(梨)、一つの花芽に7~10の花、5→花びら(弁)5枚、3→実がなる(真実)なごみは3文字。 なごみ→和み</li> </ul>	
	現地写真	
		
	北側外観 (正面入口)	エントランス、キャノピー
		
	上記 施設名板のライトアップ	南側の外観と隣接する梨園

番号 No. 5

候補者名	株式会社 ホウエイジャパンスローフード 代表取締役 小林 克太郎 株式会社 堀川設計舎 代表取締役 堀川 成良	自 薦
対象活動	豊栄館(ほうえいすし)の設計・建築	
要綱箇所	建築・まちなみ部門 (景観賞表彰要綱第3条第6号に該当)	
具体的な内容	<p>◇概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築場所：市川市北方3丁目11番1号 敷地面積113.11㎡、延べ面積188.70㎡ 2019年5月竣工 地上3階建 寿司店</li> <li>・コンセプト：風景に馴染みながら地域のランドマークでもあり続けたい。</li> <li>・昭和42年にこの場所で創業し、8年程市川大野に移転営業していたが創業の地に建物を新築することで戻ってきた。</li> <li>・寿司屋であることが外観から推測できる和風の木造建築とし、坂道を登りきるとちょうど見えてくるランドマークとしても周辺の景観に馴染むことを目指し、外観は蔵のようなイメージで設計し、建築した。</li> <li>・外壁は一見漆喰のように見せたガルバリウム鋼板を採用、腰壁は石貼とし、歩道脇には植栽を施し、北側からは二階建てに見えるボリュームを抑え道路側も大きな壁の面を作らない事で圧迫感を出さないよう、景観に配慮した。</li> <li>・市川市の景観を彩る建物として、地域のランドマークの一つでありたい。</li> </ul>	
	現地写真	
		
		

番号 No. 6

候補者名	神力 富子(じんりき とみこ)、神力 慶三(じんりき けいぞう)	他 薦
対象活動	曾谷2丁目内及び周辺(弁天池公園、史跡曾谷貝塚含む)清掃活動	
要綱箇所	清掃部門 (景観賞表彰要綱第3条第4号に該当)	
具体的な内容	<p>◇概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼っていた犬の散歩で弁天池公園周辺を訪れた際、たびたび犬の糞が放置されていたことから、自身でゴミに袋を持参し回収するようになった。</li> <li>・その他のゴミについても平成23年頃から回収するようになり、9~10年位継続している。</li> <li>・ゴミを回収する日は週に5回程度。</li> <li>・午前7時頃から行う場合と夕方から暗くなるまで行う場合もあり、それぞれ2時間程度はかかる。</li> <li>・経路は、弁天池公園から曾谷貝塚内部、市川・松戸道路下の三角公園などを回り、1度にゴミ袋2~4袋ほどを持ち帰り、分別してごみ収集日に出している。</li> <li>・弁天池公園にある市の資源物集積所の整理・清掃を行い、間違ったカゴに入った資源物を正しく分別し直し、はみ出したカンを潰したり、ビン・カンに溜まっている汚水を出している。</li> <li>・すれ違う方々から、ねぎらいや感謝の言葉を掛けていただけるのが何よりもうれしい。小中学生からも感謝されたこともあり感激した。また、ゴミの出し方を尋ねられると市に自分から問い合わせせて教えてあげることもある。</li> <li>・松戸市境ということもあり、松戸市の方からも感謝されている。</li> </ul>	
	活動の様子	
		
	活動の範囲とルート	正面：弁天池公園と資源物集積場
		
	資源物集積所の整理・清掃状況	国指定史跡曾谷貝塚でのゴミ収集状況